

## 岡山県が「BA.5 対策強化宣言」を発令したことに伴う市長メッセージ

新型コロナウイルス感染症について、全国的にこれまでに最も高い感染レベルを更新し続けており、岡山県内、そして真庭市でも感染者数が急増しています。このため、岡山県が本日「BA.5 対策強化宣言」を発令し、高齢者や基礎疾患のある人、その同居家族に対して混雑した場所への外出を控えることや、重症化を防ぐワクチンの早期接種の促進などが盛り込まれています。

これからお盆を迎え、遠方のご家族と会い、多世代の方と触れあう機会が増えますので、今一度、不織布マスクの正しい着用や手指の消毒を徹底しつつ、猛暑でおそろかになりがちな定期的な換気を意識的に行うなど、感染防止対策にしっかりと意識を向けていただきますようお願いいたします。

特にワクチン接種については、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある人は、予診票が届いたら、ワクチンの種類にかかわらず、早めに4回目接種をご検討ください。また、3回目接種は、10代～30代の方の接種率が5割前後と伸び悩んでいます。接種が終わっていない若い世代の方も、引き続き接種可能です。

また、健康管理に十分留意し、外出時だけでなく家庭内でも適切な感染症予防に努めていただくとともに、のどの痛み、咳、発熱の症状がある場合は外出を控えていただくよう、お願いします。オミクロン株は軽症の場合が多いですが、「軽症」と言えども、40℃近い高熱が続いたり、後遺症が長期間続く場合があります。決して油断せず、しっかりと対策を行いながら、社会経済活動を継続できるよう、市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年（2022年）8月5日

真庭市長 **太田 昇**